

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	(1) 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			①	設備・備品の導入時には、スペースを有効に使えるよう考慮します。
	(2) 職員の配置数は適切であるか	○			②	ご心配ありがとうございます。基準人員の他に、非常勤職員を配置し、有給休暇等を取得できるようにしています。増員も検討します。
	(3) 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか			○	③	設備のバリアフリー化は難しい現状です。
業務改善	(4) 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○				ケース検討会議およびサービス提供前の打ち合わせには、すべての職員が参加し、支援目標を確認し、支援内容を話し合っています。サービス提供記録の作成にも全職員が関わり、その記録を基に支援内容を振り返っています。
	(5) 保護者等向け評価票を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○				アンケート調査を継続するとともに、「サービス提供の記録」でのやりとり、面談、保護者会を通じて、積極的にみなさまの意向等を把握するようにしています。
	(6) この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○				
	(7) 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		
	(8) 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○				事業所内研修のほか、練馬障害福祉人材育成・研修センター主催の研修に参加しています。

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
適切な 支援の 提供	(9)	○			④	面談を積極的に実施しています。
	(10)			○		標準化されたアセスメントツールは使用していませんが、利用開始前に、面接や調査票によって、利用開始時に必要十分な情報を得るようにしています。また、今年度、アセスメントツールに関する研修への参加を予定しています。
	(11)	○				
	(12)	○			⑤	決まった時程に沿って、それぞれのお子さんの放課後等デイサービス計画に応じた支援を行っています。 集団活動については、学校休業日等に集団レクリエーションの時間を設けています。個別活動については、「遊びの時間」の枠の中で、遊びや友だち関係の展開に合わせて変化を持たせています。今後さらに、それぞれのお子さんにとって適切な個別プログラムの立案・実施に努めます。
	(13)	○				
	(14)	○				
	(15)	○				
	(16)	○				

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
適切な支援の提供	(17)	日々の支援に関して正しく記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			
	(18)	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			
	(19)	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	○			
関係機関や保護者との連携	(20)	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			
	(21)	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			学校の情報は、保護者の方からご提供いただき、送迎時の対応・トラブル等については、保護者の方にご報告しています。また、個別支援計画に、順次、担当者会議の開催について記載しています。学校等の関係機関が主催する担当者会議等の際にも、ぜひ、お声掛けください。
	(22)	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○			すべてのお子さんについて「健康情報カード」を作成し、かかりつけ医療機関と連絡が取れるようにしています。
	(23)	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		○		ご利用開始前の情報は、保護者の方に「調査書」へご記入いただいています。以前ご利用だったサービス提供事業所または学校、現在ご利用の他サービス提供事業所との情報共有を進めたいと考えています。

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
関係機関 や保護者との 連携	(24)	○				学校の卒業によるサービス提供終了時には、進路先でご活用いただくことを想定して、3年間の支援内容を振り返る文書を保護者の方へお渡ししています。保護者の方にご同意いただいた場合は、進路先を訪問して、直接ご説明もしています。
	(25)	○				練馬障害福祉人材育成・研修センター主催の、専門機関の講師による研修に参加しています。個別事例については、相談支援事業所との連携の中で助言を受けています。
	(26)			○	⑥	新型コロナウイルスの影響で、地域の方と交流する機会を設けられませんでした。状況が改善しましたら、「地域交流会」の開催、近隣の公共施設の利用等、実施したいと思います。
	(27)	○				代表の今井が「練馬区障害福祉サービス事業者連絡会」の運営委員を務めています。
	(28)	○			⑧	「サービス提供の記録」へのご記入に感謝いたします。お子さんの状況について伺うとき、お伝えするとき、誤解のないよう努めていますが、日々の短いやりとりだけでは不十分な点もあるかと思えます。随時、面談は実施しておりますので、どうぞご利用ください。
	(29)	○			⑨	「サービス提供の記録」や面談を通じて、個別にご相談いただいています。今後も、お困りごとなど、ご遠慮なくお知らせいただけたらと思います。また、今後、放課後等デイサービス職員とは違う立場の方をお招きして、勉強会を開きたいと考えています。

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など
保護者への説明等	(30) 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			⑦	見学・面接・契約時にお時間をいただいて、丁寧な説明を心がけています。
	(31) 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			⑨	面談を積極的に実施しています。また、「サービス提供の記録」は、裏面の予備欄、別紙でも結構ですから、ご活用いただけたらと思います。
	(32) 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			⑩	保護者懇談会を設けています。卒業生の保護者の方にもご協力いただいております。保護者の方々の交流の場として充実したものになるよう、今後も工夫を重ねてまいります。
	(33) 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			⑪	「苦情」には「要望」「提案」も含まれます。小さなことでもお知らせいただけるように、日頃から信頼関係の構築に努めてまいります。また、いただいた声を「いまここ通信」でお知らせするようにします。（「いまここ通信」への掲載にあたっては、個人が特定されないように配慮します。）
	(34) 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			⑬	年に数回「いまここ通信」を発行しています。また、新しいホームページを準備中です。
	(35) 個人情報に十分注意しているか	○			⑭	契約時に使用範囲・目的についてご説明し、同意の得られた範囲で使用しています。また、個人情報の含まれる書類等は、鍵付書庫に保管しています。職員には、誓約書に沿った対応を求めています。
	(36) 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	○			⑫	文字、絵や写真のカード、サイン等、その方に合わせた手段を使用しています。
	(37) 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか		○			日頃から、入居しているマンションの住民の方とは、あいさつし合う関係を気づいています。新型コロナウイルスの影響で、例年の「地域交流会」は開催できませんでしたが、状況が改善しましたら、開催したいと思います。

いまここ大泉学園 放課後等デイサービス自己評価表

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	関連 項目	改善目標、工夫している点など	
非常時等の 対応	(38)	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			⑮	改善につながるご意見・ご提案がございましたら、積極的に取り入れてまいります。
	(39)	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			⑯	火災発生を想定した避難訓練を実施しています。
	(40)	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	○				虐待防止対応規程に基づいて対応しています。
	(41)	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○				
	(42)	食物アレルギーのある子供について、医師の指示書に基づく対応がされているか	○				
	(43)	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○				

※厚生労働省が作成した「事業者向け放課後等デイサービス自己評価表」を使用しました。